



大陽日酸とオフサイト型コーポレート PPA を締結

2025 年 8 月 26 日

大陽日酸株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：永田 研二、以下「大陽日酸」）と三菱商事クリーンエナジー株式会社（代表取締役社長：藤井隆男、以下「当社」）は、当社子会社を通じて再生可能エネルギー由来の電力を長期にわたり供給するオフサイト型コーポレート PPA 契約を締結し、このたび供給を開始いたしました。

本契約に基づき、新設の陸上風力発電所から、年間約 14GWh の追加性を有する非 FIT 再生電力を大陽日酸へ供給します。供給される非 FIT 再生電力は、大陽日酸が 2025 年 8 月より製造・販売を開始するグリーン液化窒素（CO₂ フリーの液化窒素・液化酸素・液化アルゴンの総称）の原料電力として活用される予定であり、同社の脱炭素製品の価値向上と普及促進に貢献するものです。本契約により、両社は脱炭素社会実現に向けた長期的なパートナーシップを強化してまいります。

近年、企業による脱炭素化の取り組みが急速に進む中、追加性のある非 FIT 再生電力の調達、RE100 や SBT など国際的な枠組みにおいても高く評価される重要な手段となっています。当社は、再生可能エネルギー発電事業を、計画から建設・運営に至るまで一貫して手がけており、発電事業者としての知見と実行力を強みとしています。

さらに、三菱商事グループが保有する電力需給管理、小売供給、地域ネットワークといった多様な機能と組み合わせることで、再生可能エネルギーの「つくる」・「整える」・「届ける」を一体的に提供し、需要家の皆さまの低・脱炭素化に係る取り組みを多面的に支援してまいります。

今後も当社は、再生可能エネルギーの普及と、企業の持続可能な事業運営の実現に貢献すべくコーポレート PPA をはじめとした多様な低・脱炭素化施策を推進してまいります。

以上